



9月9日は

救急の日



皆さん、毎年9月9日が『救急の日』という事をご存知ですか？

今年も、9月7日(日)から9月13日(土)まで『救急医療週間』として、救急に関する理解と認識を深めてもらうために、救急業務の普及啓発運動が全国的に行われます。

応急手当が大切です

松前消防署では、応急手当の必要性を認識していただくために講習会などを行って、今までに町内小中学校の先生や保護者、住民の皆さんに応急手当を学んでいただきました。その内容は、心肺蘇生法(人工呼吸と胸骨圧迫)やAEDの使い方、出血や骨折、異物による窒息の時の手当などです。

さて、この講習を受講された方のアンケート回答を抜粋してみますと、

○ 実際に行うと怖いような気がしますが、知識が少しでもあるとないとでは気持ちがかく違うと思うし、定期的に参加してみようと思った。

○ 実際の場合、今日のようにできるかどうか不安ですが、できる範囲で協力したいと思っています。

○ 実際に息を吹き込んでみると、意外と難しかった。

○ 心肺蘇生法について応急処置方法は大変よく分かりました。やはり、一番大事なのは勇気だと思います。

○ AEDを実際使用することはあまりないと思いますが、使用方法が分かり、知識があるだけで安心だと思います。など、この他にもたくさんのお意見をいただきました。

松前消防署では、今後もこの講習会をより多くの方に受講していただき、お互いが大切な命を助け合える社会にしていきたいと考えています。興味を持たれた方はお気軽に消防署までご連絡ください。

講習名

① 普通救命講習Ⅰ(3時間コース) 修了証を発行します。

② 救命基礎講習(3時間未満コース) 受講料 無料

日時 できるだけ受講者に合わせます。場所 町内ならどこへでもお伺いします。

最低人員 5名程度
問い合わせ 松前消防署救急係

☎984-3404

● 女性消防団の「ちょっといい話」 ●

〈第25回〉

A：今回は台風シーズン真っ只中やけん、「雨」についてのお勉強。まずは下の表を見て。

1時間雨量(mm)	予報用語	雨の降り方
10以上 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る
20以上 30未満	強い雨	どしゃ降り
30以上 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る
50以上 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る
80以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感、恐怖を感じる

これは、1時間あたりの雨量と降り方のイメージなんやけど、ちょっと想像がつかんことない？

B：うんうん。松山では1時間雨量の最高が30mmくら

いなんやって。ほやけん私らが経験しとる雨は「激しい雨：バケツをひっくり返したように降る」レベルまでやね。それ以上になると想像がつかんね。今までの最高時間雨量ってどのくらいなんやろ？

A：気象庁によると、1982年に長崎で153mmっていう記録があるんよ！ 80mmでも恐怖を感じるのに、その倍！ どんな雨なんやろか？

B：すっごいわね……。最近では台風も巨大化する傾向があるし、局地的な豪雨も増加しよるみたいやけん、いくら気候が良い愛媛県でも注意せないかんね。世界ではどのくらいの記録があるん？

A：1970年にフランス領グアドループ島で38mmっていう記録があるわ。

B：え、38mm？ 大したことないやん。松山の最高の雨量くらいね。

A：それがね、この38mm、1分間雨量なんよ!!!

B：ええ!!! そしたら、時間雨量に換算すると……2,280mm!!!

A：もし予報用語にあるとしたら、「ナイアガラの滝のような雨」やね(笑)。